

平成28年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、()内に最もあてはまる語句または数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 「()時代」では、鹿鳴館に象徴されるように洋装が日本に入り、海外製品をまねてジュエリーが作られるようになった。
- (2) 「()及び色石」は1961年に輸入が自由化した。
- (3) 「昭和()年」頃には、ジュエリーは本格的に日常化し、またファッション化するなど多様になった。

問2 次のマネジメントに関する文を読み、()内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 生産の4Mとは「()」、「資材」、「設備」、「方法」の4つである。
- (2) 作業管理の5Sとは「()」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「しつけ」である。
- (3) 生産管理のQCDとは「品質」、「()」、「納期」の3つである。

問3 次の流通や商品に関する各文を読み、()内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 消費者の動向を売り場で観察するため、メーカーは「()観測」を行う。
- (2) 市場分析のことを「()・リサーチ」と呼ぶ。
- (3) 地域性を考慮した販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (4) 定期的に受注のある顧客を巡回し、再受注を得る販売形態を「()セールス」と呼ぶ。
- (5) 「()・リーダー」の理解する商品は口コミで消費者に伝播する。
- (6) 製品を流通させるために構築する経路を()と呼ぶ。
- (7) 製造物の欠陥により、生命や身体、財産が侵害されたとき、製造業者、輸入及び販売業者が賠償責任を負う欠陥責任原則により、被害者を保護する法律を「()法」という。
- (8) 産業財産権は「特許権」、「実用新案権」、「()権」、「商標権」の4つの権利で構成されている。

問4 次の宝石に関する各文を読み()内に最も当てはまる語句または記号、数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 宝石中の小板状の包有物に光が当たり、小さな反射光がきらめく効果をアベンチュリン効果と呼ぶ。サンストーン、ムーンストーン、ラブラドライト、オーソクレースの中でこの効果が最も顕著に見られるのは()である。
- (2) 水晶のモース硬度は7である。水晶よりもモース硬度の高い石は、ペリドット、アマゾナイト、クリソベリル、メノウのうち()である。
- (3) ダイヤモンドは反射光の中に虹色がみられ、これをファイヤーと呼ぶ。ダイヤモンドにファイヤーがよく見られる為には適切なプロポーションと高い()が必要である。
- (4) ダイヤモンドにおける GIA 方式の 4C 評価でクラリティーは無傷を FL と表記し、最もキズの多いグレードは()と表記する。
- (5) ラピスラズリー、トルコ石、アマゾナイト、ブラックオパールの中で、古くから瑠璃と呼ばれるのは()である。
- (6) 宝石を分類すると天然石、合成石、人造石、模造石に分けられる。天然には存在しない化学組成や結晶構造を持つ宝石素材を分類上()石と呼ぶ。
- (7) 真珠は炭酸カルシウムの結晶である()とタンパク質の一種であるコンキオリンで構成されている。
- (8) トルマリン、アクアマリン、サファイア、ペリドットの中で強い酸に表面が侵食される石は()である。
- (9) ヒスイは硬玉と軟玉に分けられる。軟玉の宝石名は主に()である。
- (10) アレキサンドライトは変色性を持ち、自然光下で()色、人工灯下で赤～ピンク色を示す。

問5 次の貴金属・加工に関する各文を読み、正しい記述の記号(ア)～(エ)を選択し、解答欄にすべて記入しなさい。

(1)

- (ア) Pt の融点は、1,064 である。
- (イ) Au の比重は、21.45 である。
- (ウ) ホワイトゴールドには、Pt、Ag と区別のため WG が刻印される。
- (エ) K18 は、58.5%が金である。
- (オ) 金は、王水(濃硝酸と濃硫酸の混合液)に融ける。

(2)

- (ア) 貴金属の酸洗いには一般に、10～20%の希硫酸を用いる。
- (イ) 石膏系埋没材は、プラチナ合金など、融点が1,100 以上の金属の鑄造に用いる。
- (ウ) プラチナ合金のロウ付けには、圧縮空気の代わりに酸素を用いる。
- (エ) 工具鋼には、炭素鋼、合金工具鋼、高速度工具鋼がある。
- (オ) 炭素鋼を焼鈍する場合は、焼鈍温度に熱した後、水中で急冷する。

問6 次の商品アイテムに関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) プローチの安全ピン・タイプにはピンの受け金具の種類が2つあり、「(a) 式」と「(b) 式」と呼ばれる。
- (2) イヤリングには耳をクリップや(a) 式で挟んで留めるタイプのほかに、耳に穴をあけ、針をとおして留める「(b)」と呼ばれるものがある。
- (3) パール・ネックレスの長さは、最も短いものから順にチョーカー、プリンセス、(a)、(b)、ロープ、ロングロープとなる。

問7 次のデザインに関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 色には「明度」、「彩度」、「()」という3つの要素がある。
- (2) 透視図法によって描かれた完成予想図を()と呼ぶ。
- (3) 透視図法で描く場合、「()点」と呼ばれる基点の数によって、「1点透視図法」、「2点透視図法」、「3点透視図法」に分かれる。
- (4) コンピューターを利用した設計のことを英語表記の頭文字をとって「()」と表す。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、()に最も当てはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び、語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 宝石加工で使用するグラインダーは主に宝石を()するのに適している。
- (2) 研磨砥石は「()」、「空孔」、「結合剤」の3つの要素で構成されている。
- (3) 宝石加工で使用する「細工台」とは()に使用される機械である。
- (4) 平面研磨機は、宝石素材を「平面研削」、「()」するための機械である。
- (5) 宝石に()を施す際に使う治具はファセッターと呼ぶ。

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、()内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 硼砂は金、銀の融解やロウ付けの融剤として用いる。878 で無色透明のガラス状になり、金属と空気の接触を遮断する()防止剤として機能する。
- (2) 重曹は弱()性で、貴金属表面の脱脂や酸の中和に使用できる。
- (3) 希硫酸を作る時は、先ず容器に()を入れ、その中に濃硫酸を静かに注いで作る。
- (4) ヤスリ目の区分は目の粗い順に、「荒目」、「中目」、「細目」、「()目」となる。
- (5) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための()を行う。

平成 28 年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験解答用紙

問 1		
(1)	(2)	(3)
明治	ダイヤモンド	60
問 2		
(1)	(2)	(3)
人	整理	原価
問 3		
(1)	(2)	(3)
市場	マーケット	エリア
(4)	(5)	(6)
ルート	オピニオン	チャネル
(7)	(8)	
PL または製造物責任	意匠	
問 4		
(1)	(2)	(3)
サンストーン	クリソベリル	分散度 またはディスパージョン
(4)	(5)	(6)
I3 またはイパ -フェクション 3	ラピスラズリー	人造(石)
(7)	(8)	(9)
アラゴナイト または霰石 (あられいし)	ペリドット	ネフライト または蛇紋岩
(10)		
緑		

問5		
(1)		
ウ		
(2)		
ア、ウ、エ		
問6		
(1)		
(a)	(b)	
鉄砲	風車	
(2)		
(a)	(b)	
ネジ	ピアス	
(3)		
(a)	(b)	
マチネ	オペラ	
問7		
(1)	(2)	(3)
色相	レンダリング	消失または消
(4)		
CAD		
問8		
(1)	(2)	(3)
研削	砥粒	彫刻加工
(4)	(5)	
平面研磨 または研磨	ファセット・カット	

問5(2)の解答は順不同

問6(1)の(a)、(b)の解答は順不同

問9		
(1)	(2)	(3)
酸化	アルカリ	水
(4)	(5)	
油	精練	

受験番号	
------	--

得点
100